

第61回 中部支部会員総会 報告書

2024年6月25日（火）

ホテルメルパルク名古屋

公益社団法人 日本包装技術協会 中部支部

2023年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業報告

第 1 諸 会 議

- 1) 第60回 役員会
2023年5月25日(木) 名古屋マリオットアソシアホテル
- 2) 第60回 中部支部会員総会
2023年6月20日(火) ホテルメルパルク名古屋
- 3) 第1回 運営委員会
2023年9月15日(金) 名鉄グランドホテル
- 4) 2024年度 研究例会講演テーマ作業部会
2024年2月9日(金) Teams ミーティング
- 5) 第2回 運営委員会
2024年3月8日(金) 名鉄グランドホテル

第 2 事 業

1. 研究会活動

1) 研究例会

- (1) 10月4日(水) JPI WEB フォーラム 【参加者：170名】
【日時】 2023年10月4日(水) 13:30~
【会場】 「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】 『「容器包装 2030」持続可能な容器包装の実現』
【講師】 アサヒ飲料株式会社 技術研究所 所長 張 義宏 氏
- (2) 10月19日(木) JPI WEB フォーラム 【参加者：89名】
【日時】 2023年10月19日(木) 13:30~
【会場】 「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】 『輸送中の荷台振動の加速度 PSD を簡易に取得する方法の提案』
【講師】 地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 製品信頼性研究部
研究員 堀口 翔伍 氏
- (3) 10月24日(火) JPI WEB フォーラム 【参加者：189名】
【日時】 2023年10月24日(火) 13:30~
【会場】 「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】 『環境を意識した包装設計への取組み事例』
【講師】 カネパッケージ株式会社 設計部 課長 中村 圭介 氏
- (4) 3月29日(金) JPI WEB フォーラム 【参加者：155名】
【日時】 2024年3月29日(金) 13:30~
【会場】 「Zoom ウェビナー」を利用したオンラインセミナー形式
【内容】 『包装の立場から考える「我々はなぜ脱炭素をやらなければならないのか」』
【講師】 フタムラ化学(株) 中部統括 開発グループリーダー(包装専士) 花市 岳 氏
- (5) 包装技術講習会 【参加者：77名】
【日時】 2023年11月15日(水) 14:00~16:30

【会場】 対面（会場：ウインクあいち）聴講＋ウェビナー聴講（Zoom）

【内容】

①『乾燥剤の有効距離と効果発生までの時間』

講 師：日本化工機材株式会社 技術本部 R & D センター

化成品技術グループ 高橋 裕美 氏

②『プラスチックリサイクル側から見た環境配慮型設計とは？

～ Green Washing と呼ばれないために～』

講 師：エレマ・ジャパン株式会社

取締役 内藤 稔 氏

【コーディネーター】

ナビエース株式会社 取締役 中部・関西営業本部長（包装管理士）大山 孝一 氏

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室長 森川 豊 氏

（6）2023日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 【参加者：78名】

【日時】 2023年12月14日（木） 14：00～16：00

【会場】 対面（会場：ウインクあいち）聴講＋ウェビナー聴講（Zoom）

【内容】～2023日本パッケージングコンテスト入賞作品の包装の工夫やアイデアを知る～

①『Vlog カメラ ZV-E1 の環境対応パッケージ』

講 師：ソニーグローバルマニュファクチャリング＆オペレーションズ(株)

設計部門 プラットフォーム技術 5 部 4 課 深澤 修平 氏

②『振動ですれても耐荷重の劣化を抑制する三角構造仕切の開発』

講 師：(株)デンソーロジテム 物流サービス本部 包装管理室

輸出包装課 （包装管理士）山下 謙二 氏

③デジタル印刷機用 大径感光ドラムの新包装』

講 師：京セラ(株) 経営管理本部 経営管理部 本社物流部

物流技術課 （包装管理士）中川 凌 氏

④『積載重量大幅 UP を実現！ 段ボール製バンドレス容器

～国際物流の混乱に緊急対応（スチールから段ボールへ）～』

講 師：ナビエース(株) 営業本部 販売推進部

（包装管理士）杉本 洋輔 氏

【コメンテーター】

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任 村松 圭介 氏

2) 講演会

第60回中部支部会員総会記念講演会 【参加者：65名】

【日時】 2023年6月20日（火） 14：45～15：00

【会場】 ホテルメルパルク名古屋（名古屋市東区葵 3-16-16） 2階「羽衣」

【内容】 「高齢化社会 ～30年データで読み解く生活者の“これから”～」

【講師】 (株)博報堂 博報堂生活総合研究所 所長 石寺 修三 氏

3) 見学会

【参加者：26名】

【日時】 2023年11月6日（月） 9：00～17：00

【見学先】 ①三井食品工業(株) 本社工場（愛知県一宮市）

②(株)フジキカイ THE BASE NAGOYA（愛知県北名古屋市）

4) 第63回包装技術研究大会中部大会 【参加者：59名】

【日時】 2024年2月21日(水) 12:30~16:30

【会場】 対面(会場：ウインクあいち) 聴講+ウェビナー聴講(Zoom)

【内容】

①『衣料用粉末洗剤のカートンサイズ変更による空間率の改善』

講師：NSファーフア・ジャパン(株) (第58期包装管理士) 元井 敏寛 氏

②『社内廃材リサイクルによる再生材料使用容器の開発』

講師：サンエイ(株) (第58期包装管理士) 丸地 克典 氏

③『メンズビゲンシックグレーの製品開発』

講師：ホーユー(株) (第58期包装管理士) 西村 俊宏 氏

④『スポットクーラー用オール段ボール包装材の開発』

講師：ナビエース(株) (第58期包装管理士) 山下 綾菜 氏

⑤【特別講演】『食品流通用段ボール製ワンウェイトレー「スマイルトレイ」の開発』

講師：セッツカートン(株) 伊丹工場 営業部包装開発課

課長(包装専士) 木野元 朝幸 氏

⑥【特別講演】『電池なし無線加速度センサによる輸送包装試験』

講師：慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特任教授 徳増 理 氏

【コーディネーター】

笹徳印刷(株) 企画制作本部 PCC グループ

マネージャー(包装管理士) 北原 圭介 氏

5) 包装研究懇話会 【参加者：27名】

【日時】 2024年3月6日(水) 13:30~16:30

【見学先】 竹本油脂(株) 本社工場(愛知県蒲郡市)

【内容】 胡麻油工場見学と意見交換会

2. 研修活動

1) 2023年度包装設計の基礎講座 【参加者：33名】

【日時】 2023年5月18日(木)~19日(金)

【会場】 愛知県技術開発交流センター 交流会議室・研修室

【内容】

(第1日目)

〈包装の役割と包装設計の考え方〉

- ・包装の社会的役割
- ・適性包装に向けて包装設計の考え方

三菱電機ロジスティクス株式会社 物流技術部 主管(包装管理士) 星野 弘行 氏

〈段ボール箱の基礎と応用〉

- ・段ボールの構造と原紙種類
- ・段ボール箱の規格と製造工程
- ・箱の圧縮強さの評価

ダイナパック株式会社 開発本部中部 CSC 部長(包装管理士) 早川 貴司 氏

〈段ボール箱の設計〉

- ・段ボール箱の設計手順
- ・段ボール箱の設計要因と劣化要因
- ・箱圧縮強さの算出法

ダイナパック株式会社 開発本部中部 CSC 部長（包装管理士） 早川 貴司 氏
〈段ボール箱の製作〉

- ・ 段ボール箱の製作

ダイナパック株式会社 開発本部中部 CSC 部長（包装管理士） 早川 貴司 氏
〈機能性プラスチック包装材料〉

- ・ 機能性プラスチック包装材料の種類と使用の実例・包装材料を取り巻く世界の法規制

株式会社アイセロ 商品開発本部 開発2部 次長 溝端 一幸 氏

（第2日目）

〈緩衝包装设计〉

- ・ 緩衝包装の目的 ・ 緩衝材の種類 ・ 緩衝性能と緩衝設計技法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 飯田 恭平 氏

〈包装試験の目的と試験法〉

- ・ 包装試験、包装材料試験の目的と試験法および評価法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任 村松 圭介 氏

〈包装試験施設の見学〉

包装試験関連施設（衝撃・落下・振動試験、包装材料試験、箱圧縮試験など）の見学

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任 林 直宏 氏 他

〈トータルコスト削減に向けた集合包装〉 ※Teams を利用したオンライン講義で実施

- ・ トータルコスト削減に向けた集合包装

三菱電機株式会社 住環境研究開発センター

設計・品質技術開発部 設計技術開発グループ 新井 達也 氏

〈包装改善とロジスティクス〉

- ・ ロジスティクスの中での包装の役割 ・ 輸送形態の特性とそれに適応した包装改善

株式会社デンソーロジテム 物流サービス本部 包装管理室

室長（包装管理士）佐藤 嘉和 氏

2）第58期包装管理士講座

（名古屋会場受講者：53名／輸送包装コース：35名、生活者包装コース：18名）

〈集合研修〉1日間（コース別／対面） ロワジールホテル豊橋

○生活者：5月31日（水）開講

○輸送：6月1日（木）開講

〈統括教科〉1日間／5教科 ※オンライン

○全受講者：6月7日（水）開講

〈材料教科〉3日間／6教科 ※オンライン

○全受講者：6月14日（水）～16日（金）開講

〈専門教科〉4日間／8教科（コース別） ※オンライン

○輸送：6月27日（火）～6月30日（金）開講

○生活者：7月4日（火）～7月7日（金）開講

〈合宿研修〉2泊3日（コース別／対面） ロワジールホテル豊橋

○生活者：9月6日（水）～9月8日（金）開講

○輸送：9月11日（月）～9月13日（水）開講

〈包装管理士試験〉1日間

○全受講者：8月21日（月）実施

- ・ 第58期包装管理士合格証書授与式・交流会 【合格者：50名】

【日時】 2023 年 11 月 2 日（木）

【会場】 サイプレスホテル名古屋駅前（名古屋市中村区） 2 階「扇の間」・「葵の間」

3. 会員交流活動

1) 第60回 中部支部会員総会 会員交流会 【参加者：65名】

【日時】 2023 年 6 月 20 日（木） 16：00～17：30

【会場】 ホテルメルパルク名古屋（名古屋市中村区） 3階「若葉」

2) 2023年中部包装界新年賀詞交歓会 【参加者：99名】

【日時】 2024 年 1 月 24 日（水） 15：00～17：00

【会場】 名古屋マリオットアソシアホテル（名古屋市中村区） 16 階「アゼリア」

4. その他関連事業

1) 暮らしの包装商品展 2023

開 催 日：2023 年 10 月 26 日（木）～27 日（金）

開催場所：東京駅 KITTE 1F アトリウム

内 容：参加者6, 586名（2日間合計）

2) 第61回全日本包装技術研究大会奈良大会

開 催 日：2023 年 12 月 7 日（木）～8 日（金）

開催場所：奈良県コンベンションセンター

内 容：発表 5 部会／67 件 参加者372名

第 3 組 組 織

会員動勢（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）は、次の通りです。

1. 法人会員

2023 年度期首	2023 年度		
987 社	入 会 数 21 社	退 会 数 24 社	現 在 数 984 社

2. 個人会員

2023 年度期首	2023 年度		
137 名	入 会 数 21 名	退 会 数 22 名	現 在 数 136 名

<会 員 登 録 動 勢 一 覧>

		2023 年 4 月 1 日	本 年 度		2023 年 合 計(3 月末)
			入会	退会	
会 員 総 数		1124	42	46	1120
法 人		987 社	21 社	24 社	984 社
(口 数)		(1014)	(21)	(25)	(1010)
個 人		137 名	21 名	22 名	136 名
登 録 員 数	法人	987 社 2606 名	21 社 48 名	24 社 58 名	984 社 2596 名
	個人	137 名	21 名	22 名	136 名
	合計	2743 名	69 名	80 名	2732 名
本 部 (東 京)	法人	1505 名	23 名	26 名	1502 名
	個人	68 名	9 名	9 名	68 名
関 西 支 部	法人	568 名	13 名	16 名	565 名
	個人	35 名	6 名	9 名	32 名
中 部 支 部	法人	354 名	2 名	10 名	346 名
	個人	18 名	4 名	3 名	19 名
西 日 本 支 部	法人	89 名	10 名	5 名	94 名
	個人	5 名	1 名	0 名	6 名
北 海 道 支 部	法人	46 名	1 名	0 名	45 名
	個人	1 名	0 名	1 名	1 名
東 北 支 部	法人	44 名	0 名	0 名	44 名
	個人	10 名	1 名	1 名	10 名

2023年度 中部支部事業別実施状況報告

2023年4月1日～2024年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

＜収入の部＞

単位：円(税込)

科 目	事 業 名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,155,000	1,339,800	▲184,800
	研究例会	18,700	0	18,700
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	6,600	4,400
	包装研究懇話会	0	0	0
				0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	115,500	137,500	▲22,000
行 事	賀詞交歓会	165,000	363,000	▲198,000
受取利息	受取利息	0	9	▲9
合 計		1,465,200	1,846,909	▲381,709

＜支出の部＞

単位：円(税込)

科 目	事 業 名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	660,000	463,956	196,044
	研究例会	749,000	610,383	138,617
	包装技術研究大会 中部大会	376,000	191,555	184,445
	包装研究懇話会	58,000	36,900	21,100
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	278,000	179,505	98,495
行 事	賀詞交歓会	1,702,000	1,366,610	335,390
合 計		3,823,000	2,848,909	974,091

*「包装管理士講座」・「全日本包装技術研究大会」は、本部事業につき上記研修事業内に含まれておりません。

*上記事業報告は、6月14日（金）開催の本部総会資料の一部抜粋です。したがって、支部の運営予算を示したものではありません。

*上記科目を含めた年会費・運営費等の間接配賦は本部で一括管理しております。

2024 年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業計画

第 1 諸 会 議

- 1) 第61回 中部支部役員会
5月29日(水) 名古屋マリオットアソシアホテル
- 2) 第61回 中部支部会員総会
6月25日(火) ホテルメルパルク名古屋
- 3) 2024年度 第1回運営委員会 9月
2024年度 第2回運営委員会 3月
- 4) 次年度研究例会等講演テーマ検討作業部会 12月

第 2 事 業

1) 研究会活動

(1)研究例会

- ①JPI WEB フォーラム (JPI 全支部共同ウェビナー) ※Zoom ウェビナーで実施予定
- ②包装技術講習会
11月14日(木) ※対面(ウインクあいち)+ウェビナー (Zoom)
- ③2024日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会
12月12日(木) ※対面(ウインクあいち)+ウェビナー (Zoom)

(2)会員総会記念講演会

6月25日(火) メルパルク名古屋

(3)見学会

9~11月予定

(4)第64回包装技術研究大会中部大会

2025年2月19日(水) ※対面(ウインクあいち)+ウェビナー (Zoom)

(5)包装研究懇話会

2025年3月上旬予定

2) 研修活動

(1)2024年度包装設計の基礎講座

5月16、17日(木、金) 愛知県技術開発交流センター

(2)第59期包装管理士講座

6月~8月 統括/材料/専門の各教科・包装管理士試験 オンライン(一部対面)

6月・9月 集合・合宿研修 ロワジールホテル豊橋

(3)第59期包装管理士合格証書授与式・交流会

11月8日(金) サイプレスホテル名古屋駅前

3) 交流活動

(1)第61回 会員総会・交流会

6月25日(火) メルパルク名古屋

(2)2025年中部包装界新年賀詞交歓会

2025年1月16日(木) 名古屋マリオットアソシアホテル

4) その他

(1)第62回全日本包装技術研究大会富山大会

11月21、22日(木、金) 富山国際会議場

(2)東京国際包装展(TOKYO PACK)

10月23~25日(水~金) 東京ビッグサイト東ホール

2024年度 中部支部事業別実施計画

2024年4月1日～2025年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

＜収入の部＞

単位：円(税込)

科 目	事 業 名	2024年度概算 (A)	2023年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,267,200	1,155,000	112,200
	研究例会	27,500	18,700	8,800
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	11,000	0
	包装研究懇話会	0	0	0
				0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	165,000	115,500	49,500
行 事	新年会	220,000	165,000	55,000
受取利息	受取利息			0
合 計		1,690,700	1,465,200	225,500

＜支出の部＞

科 目	事 業 名	2024年度概算 (A)	2023年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	685,000	660,000	25,000
	研究例会	672,000	749,000	▲77,000
	包装技術研究大会 中部大会	360,000	376,000	▲16,000
	包装研究懇話会	61,000	58,000	3,000
				0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	282,000	278,000	4,000
行 事	新年会	1,670,000	1,702,000	▲32,000
合 計		3,730,000	3,823,000	▲93,000

※「包装管理士講座」・「全日本包装技術研究大会」は、本部事業につき上記研修事業内に含まれておりません。

※上記事業計画は、6月14日（金）開催の本部総会資料の一部抜粋です。したがって、支部の運営予算を示したものではありません。

※上記科目を含めた年会費・運営費等の間接配賦は本部で一括管理しております。

2024年度中部支部役員

(敬称略／氏名50音順) (○印：新役員)

支 部 長	山口 淳	名港海運(株)	常務執行役員
副支部長	片岡 泰弘	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
役 員	○青木 大篤	ダイナパック(株)	取締役執行役員 企画本部長
	伊藤 公一	フタムラ化学(株)	常務取締役 PF生産物流本部長
	大辻 誠	ナビエース(株)	代表取締役社長
	○倉知 真治	(株)チューゲン	代表取締役社長
	小林 俊幸	ホーユー(株)	生産・物流本部 品質保証部長
	佐藤 嘉和	(株)デンソーロジテム	物流サービス本部 包装管理室長
	杉山 昌樹	笹徳印刷(株)	代表取締役社長
	伊達 賢治	明治チューインガム(株)	代表取締役社長
	○谷村 圭介	日本通運(株)	名古屋支店 次長(業務)
	戸田紳一郎	東海漬物(株)	取締役常務執行役員 漬物機能研究所長
	鳥居 晃好	名港海運(株)	営業第3部長
	○西 祐二	(株)M i z k a n	日本・アジア事業 仕入統括部長
	○彦坂 謙二	(一財)中部生産性本部	専務理事
	見田 昌靖	見田工作(株)	代表取締役社長
	宮田 敏弘	(株)フジキカイ	取締役 営業本部長
	盛田 智	(株)アイセロ	代表取締役社長
	○山本 貞巳	レンゴー(株)	理事 中部事業部長
監 事	神谷 修	刈谷紙器(株)	代表取締役会長
	吉田 将之	浅野段ボール(株)	代表取締役社長
顧 問	福田 博昭	京セラ(株)	経営管理本部経営管理部 副部長

2024年度 中部支部 運営委員

(敬称略50音順) (○印：新運営委員)

運営委員長○福留 成人	京セラ(株)	物流部物流技術課 課責任者
副委員長 鳥居 晃好	名港海運(株)	営業第3部長
委 員 井上 知木	見田工作(株)	常務取締役
大熊 強志	(株)Mizkan	仕入統括部調達2課 主任
大山 孝一	ナビエース(株)	取締役 中部・関西営業本部長
岡田 俊紀	(株)アテック・ホレーション	常務取締役
岡部 智	(株)オカベカミコン	代表取締役社長
神谷 強	刈谷紙器(株)	代表取締役社長
北原 圭介	笹徳印刷(株)	企画制作本部 グループマネージャー
○小林 隆人	(株)デンソーロジテム	機能本部経営企画室地域分室課 リーダー
○後藤 征樹	(株)チューゲン	常務取締役
柴田 幸樹	ヤマハ発動機(株)	生産本部製造統括部組立工場袋井KD 課長 (兼)製造技術統括部組立技術部 物流技術グループ リーダー
鈴木 康二	浅野段ボール(株)	営業部 開発課長
長野 雄平	東海漬物(株)	漬物機能研究所 商品開発課長
丹羽 喜一	ホーユ(株)	品質保証部品質保証2課 参事
花市 岳	フタムラ化学(株)	中部統括 開発グループリーダー
松田 裕行	(株)アイセロ	商品開発本部 副本部長
○丸山 浩司	ダイナパック(株)	開発本部長
水谷 善教	リスパック(株)	開発本部真空技術開発部真空チーム リーダー
森川 豊	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター 環境材料室長

公益社団法人日本包装技術協会

中部支部規則

（名称および事務局）

第1条 本会は公益社団法人日本包装技術協会・中部支部と称し、事務局を愛知県内に置く。

（目的）

第2条 本規則は、公益社団法人日本包装技術協会の支部運営規則に基づき、本会の活動および運営を円滑に遂行するために定める。

第3条 本会は包装技術等の向上改善を通じて生産、流通および消費の合理化を図り、もって地域諸企業および地域経済の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 調査、研究
2. 研究会、講演会および見学会の開催
3. 研修、教育
4. 技術の指導および相談
5. 資料の蒐集整理および配布
6. 国内関係機関との連絡提携
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

（会員）

第5条 本会は公益社団法人日本包装技術協会の会員のうち主として中部地区に在住する者をもって組織する。ただし、他地区在住会員の当支部所属および当地区在住会員の他支部所属はこれをさまたげない。

2. 会員は次の2種とする。

(1)正会員

本会の目的に賛同し、入会金および会費を納めた法人または個人

(2)特別会員

学識経験者で役員会において承認されたもの

（役員および任期）

第6条 本会に次の役員を置くことができる。

- (1)支部長 1名
- (2)副支部長 若干名
- (3)役員 若干名
- (4)監事 若干名

2. 支部長は本会を代表し、会務を総理する。又、総会および役員会を召集しその議長となる。

副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれを代理する。

役員は役員会を通じて本会の重要会務を審議する。

監事は本会の業務および会計を監査する。

第7条 役員は総会において選出し、その任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

2. 任期中において補充された役員の任期は残任期間とする。

3. 役員は任期が満了しても後任者が就任するまでは、その職務をおこなうものとする。

（運営委員会）

第8条 本会に運営委員会を置き、さらに業務の運営に必要なときは特別委員会を置くことができる。

2. 委員は業務の企画および運営の具体的方法その他を審議し、その推進にあたる。

3. 委員長および委員は会員の中より、支部長が委嘱する。

（総会）

第9条 総会は年1回以上開催し、規約の改正その他重要事項を議決する。

第10条 総会の議決は出席者の過半数によって決する。

可否同数の場合は議長の決するところによる。

（事業年度）

第11条 本会の事業年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

（その他）

第12条 本規則に特に定めない事項については、公益社団法人日本包装技術協会の定款および支部運営規則を準用する。

附 則

この規則は本会発足の昭和39年9月9日から実施する。

昭和39年9月9日制定
昭和56年5月29日改正
平成8年8月1日改正
平成22年10月12日改正
平成23年11月1日改正
平成24年5月17日改正